

町長、外務省沖縄事務所・沖縄防衛局へ要請 — 基地問題について訴える —

各省等への主な 要請事項

外務省、外務省沖縄事務所、防衛省、沖縄防衛局（共通）

1. 航空機騒音対策について

- (1) 「嘉手納飛行場における航空機騒音規制措置」の厳守
 - ①22:00～06:00の間の飛行及びエンジン調整等の禁止
 - ②F-15戦闘機等の離陸時の南側滑走路の使用及び急旋回の禁止または海上実施
 - ③居住地上空の飛行禁止
 - ④基地周辺での回転翼機の飛行訓練の禁止
- (2) 旧海軍駐機場の再使用の禁止
- (3) 騒音軽減への実効性ある訓練移転について
- (4) 大型機駐機場での22:00～06:00の間のエンジン調整等の禁止

2. 基地負担の軽減等について

- (1) 第353特殊作戦群駐機場等拡張整備計画に伴い使用している通称パパーループからの早期移転、移転までの間における通称パパーループでの騒音や排気ガスによる悪臭を発生させるような使用の禁止、MV-22オスプレイ等による通称パパーループの使用の禁止
- (2) 嘉手納基地使用協定の早期締結
- (3) 外来機の運用・訓練及び自衛隊による共同使用の禁止

3. 早期警戒管制機E-3の駐機場の移転等について

4. 航空機事故等の防止対策について

航空機や施設の安全管理等の事故防止対策の徹底及び訓練・事故の通報体制の継続強化

5. 基地内訓練等による被害の予防対策について

パラシュート降下訓練、即応訓練及び滑走路修復訓練等の禁止

6. 環境汚染等について

嘉手納基地周辺の河川及び湧水等における有機フッ素化合物（PFOS等）汚染に対する沖縄県の基地内立入り調査への協力及び汚染物質除去のための適切な措置の実施

防衛省、沖縄防衛局

1. 航空機の騒音及び排気ガス等の予防対策について

- (1) 航空機排気ガスに対する常時監視調査や健康被害調査の実施
- (2) 全防音住宅に対する空調施設維持管理費（電気料金）の助成または太陽光発電システムの設置助成
- (3) 防音工事の建築対象年月日の撤廃、町内全ての認可外保育園及び店舗、事務所等へ防音対策事業の助成

2. 特定防衛施設周辺整備調整交付金の増額について

當山宏町長は、9月4日、川村裕特命全権大使（外務省沖縄事務所）、田中利則局長（沖縄防衛局）のもとを訪れ、「嘉手納基地に関する諸問題」について要請を行いました。例年ならば、外務省と防衛省へも出向いて同要請を行っているところですが、今年度は新型コロナウイルス感染症の状況も鑑み、外務省と防衛省に対しては要請書の提出にて要請を行っています。

今回は、航空機騒音対策、基地負担の軽減等、早期警戒管制機E-3の駐機場の移転等、航空機事故等の防止対策、基地内訓練等による被害の予防対策、環境汚染等などについての要請を行いました。中でも特に、第353特殊作戦群駐機場等拡張整備計画に伴い使用されている通称パパーループにおけるエンジン調整音等の騒音被害及び悪臭の主な原因とみられるE-3の排気ガス被害について、その解決を強く求めました。

要請事項について、川村特命全権大使は、「パパーループの使用については、工事を急いでもらうよう働きかけたい。E-3の件に関しては、我々の方からも働きかけを続けたい。」と回答しました。田中局長は、「パパーループ関係については、騒音や悪臭の問題を軽減する方法で運用する旨逐次申入れを行っている。パパーループにおける外来機の使用についても、使用が確認され次第逐一对応するよう米側に申し入れている。E-3関係については、どのようなやり方があるか米側と調整している。できるだけ実現できるような方向で調整を進めたい。」と回答しました。



川村特命全権大使（右）に要請書を手渡す當山町長



田中局長（左）に要請書を手渡す當山町長